



トモニッポロ

第30号
2020年(令和二年)
9/21発行

豊島区民社会福祉協議会だより

CONTENTS

- クラフトマスクで地域をつなぐプロジェクト……………1面
- 赤い羽根共同募金が始まります……………2面
- 赤い羽根共同募金B配分の申請を募集します……………2面
- 「あなたの不安を安心に…」(サポートとしま)……………3面
- 受験生チャレンジ支援貸付事業……………3面
- 特別貸付制度への対応……………4面
- 豊島区民社協SNSはじめました!……………4面
- 新連載!4コマ漫画「ふくじい・ふくみん ほのぼの日記」……………4面
- 社協会員募集……………4面

発行：社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会（豊島区民社協）
〒170-0013 豊島区東池袋1-39-2 豊島区役所 東池袋分庁舎 3,4階
E-mail : chiiki2@a.toshima.ne.jp
TEL : 03-3981-2930 / FAX : 03-5954-7105
HP : http://toshima-shakyo.or.jp/

新しい生活様式の下でも優しさと強さが響きあう福祉のまちを目指します

豊島区民社会福祉協議会は

「社会福祉協議会」(略称:社協)は、社会福祉法という法律により、全国・都道府県・区市町村に設置が定められた民間の福祉団体(社会福祉法人)です。豊島区民社協では「誰もが住み慣れたまちで安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目指して、区民の皆さんや福祉関係者・団体等のご理解とご協力のもと、各時代において社会福祉制度の隙間を埋めながら、行政では対応できない分野で活動しています。

クラフトマスクで地域をつなぐプロジェクト第一弾!



てづくりマスク 大募集

集まったマスクは、区内で活動している福祉団体や施設、来所された方などにお配りします。

募集するマスク

- ① てづくりであること ② 洗濯できる素材であること

以上2点を満たしていれば、作り方や形は問いません。
サイズも大人用、子ども用、大きめ、小さめなど、いずれも大歓迎です。

このプロジェクトは、高齢者サロン参加者が新型コロナウイルスの感染拡大によるサロンの休止中に自宅で布マスクを作成し、区内施設に寄贈した事例や、区内で衣装に合うマスク製作・販売していたダンス衣装専門店が子ども用マスクの必要性に気づき、子どもたちに届ける活動を始めた事例がきっかけで生まれました。地域のみなさんが、それぞれの立場で、誰かのためになりたいという同じ思いを持ち、できる範囲で活動し“想い”をつなぐこと、“マスク”を媒介にこの機運を更に盛り上げていくことによる大きな繋がりへの可能性を感じています。

プロジェクトの目的

1. 「うつらない!うつさない!」ための生活について発信
2. 繰り返し使えるマスクをお配りすることで環境への配慮と地域に安心を
3. 地域で作れ、地域で使うことを通じて、地域ぐるみで考えるきっかけに

いろいろな形で、誰でも参加できるプロジェクトです!

- ・自宅のできる活動として参加【製作者登録】
- ・マスクの配布拠点、商店街とのコラボ【取扱者登録】
- ・このプロジェクトの活動資金を支援【寄附】
- ・SNS等でのシェアで応援する【情報発信】



この企画は単発のものではなく、地域のつながりづくりという視点で継続していきたいと考えています。この企画を通じて、できるだけたくさんの人と関わり、つながっていきながら楽しむことにしています。まずは、てづくりマスク集めをきっかけに語り合えればと思います。



問合せ

豊島ボランティアセンター
03-3984-9375